

すいか組 懇談会だより

令和2年5月15日

●年間目標

1. 進級した喜びを感じるとともに自分でできることを増やし、生活に必要な習慣や態度を身に付ける。
2. 友だちとのかかわりを十分に楽しみ、意欲的に遊びや生活に取り組むとともに主体的に行動し充実感を味わう。
3. 様々な体験をして豊かな心を育み、就学への意欲を高める。

【1についての取り組み】

新しい部屋や生活の流れにも慣れてきている様子のすいか組の子どもたち。一日の予定を子どもたちと相談し、片付けの時間を決めたり時計を見ながら見通しを持って過ごしています。園庭遊びの後に保育者が玩具を片付けている姿を見て、子どもたちが「ぼく(わたし)もやるよ」と手伝ってくれたことがきっかけで、子どもたちと話し合い「園庭パトロール」をしています。入室する前に園庭に玩具が残っていないかを見回り片付けをしたり、年下のお友だちに片付けのやり方を伝えています。「園庭が綺麗だと気持ちがいいね」「綺麗になった園庭で最後にみんなでゲームをしよう」と楽しみながら過ごしています。また園での生活の流れもわかり、朝の支度や着替えなど身の回りのことを自分たちでできている姿が見られます。ご家庭でも少しずつ園に持ってくるリュックの支度を子どもたちが自分ですることができるようご協力お願いいたします。忙しいところ申し訳ありませんが、保護者の方に最終チェックをお願いいたします。

【2についての取り組み】

ぶどう組に引き続きお当番活動を行い、すいか組ではどんな仕事をしたいかを子どもたちと話し合いました。もも組のお友だちの着替えを手伝うこと、部屋の掃除やお花の水やりなど、みんなで決めた仕事に意欲的に取り組んでいる姿が見られます。また、すいか組になり新しい玩具もあり、遊び方や約束事をみんなで話し合いました。細かい玩具やみんなで遊ぶ玩具も増えました。どのようにしたら楽しく遊べるのか、遊ぶときのルールはどうしようなどと話し合いトラブルになることはなく遊びを楽しんでいる姿が見られます。また、説明書を見ながら作ったり、廃材を使って自分たちで考えながら遊びを工夫し、今日はここまでで明日続きをやろうなどと継続して遊びを展開しています。子どもたちのやりたいという気持ちを大切に過ごしています。

【3についての取り組み】

今年度すいか組では「子どもたちと話し合う」時間を多く作っています。保育者が約束事やきまりを決めることは簡単ですが、子どもたちの思いを大切にしていきたいと考えています。日々の生活の中での些細な出来事や疑問、困ったことなども話し合っていきたいです。また、ひらがなや数量なども少しずつ意識できるよう、遊びの中や個々の興味のあること、好きなことに文字や数量を取り入れ、触れる機会を作り、子どもたちが楽しみながら学べるようにしていきます。

●子どもの様子

進級してあっという間に1ヶ月が経ちました。新しい部屋、新しい玩具に目を輝かせていた子どもたち。室内では、ミニレゴブロックやシルバニアなど、天気の良い日は園庭でたくさん走ったり、ボールで集団遊びを楽しんでいます。新型コロナウイルスの影響もあり、すいか組のお友だちみんなでクラスで過ごす時間がなかなか取れませんでした。また子どもたちと一緒に楽しんで過ごしていきたいです。

●お願い・お知らせ

- ・持ち物の記名・・・子どもたちが着替えや始末をするため、持ち物にはわかりやすく記名をお願いいたします。
- ・着替えの補充・・・今後は気温が高くなり、着替えをする回数も増えてきます。子どもたちとも自分で着替えの補充をするように伝えていきますが保護者の皆様にもロッカーの中の衣替えや、洋服の補充の確認をお願いいたします。
- ・手足の爪・・・爪が伸びていると、自分の肌や友だちを傷つけてしまいトラブルになる時もあるため、こまめに切るようお願いいたします。また、子どもたちが自分で爪が伸びていることを発信できるようにしていきたいと思っております。